

平成30年4月17日(火)に行われた全国学力・学習状況調査及び長崎県学力調査の結果を下記のとおり報告します。

小学校の結果は     、中学校の結果は     の部分です。本町の平均は     で表記しています。

<平成30年度 全国学力・学習状況調査結果の概要>

対象学年：小学6年、中学3年

小学校	国語	小学6年 国語A(知識)			小学6年 国語B(活用)		
		町平均	県平均	全国平均	町平均	県平均	全国平均
		71	69	71	54	54	55
	算数	算数A(知識)			算数B(活用)		
		町平均	県平均	全国平均	町平均	県平均	全国平均
		63	62	64	49	50	52
理科	理科						
	町平均	県平均	全国平均				
	60	60	60				

中学校	国語	中学3年 国語A(知識)			中学3年 国語B(活用)		
		町平均	県平均	全国平均	町平均	県平均	全国平均
		77	75	76	59	60	61
	数学	数学A(知識)			数学B(活用)		
		町平均	県平均	全国平均	町平均	県平均	全国平均
		63	65	66	43	45	47
理科	理科						
	町平均	県平均	全国平均				
	64	66	66				

<平成30年度 県学力調査結果の概要>

対象学年：小学5年、中学2年・3年

小学校	小学5年 国語		小学5年 算数	
	町平均	県平均	町平均	県平均
	56	59	62	63

中学校	中学2年 国語		中学2年 数学		中学3年 英語	
	町平均	県平均	町平均	県平均	町平均	県平均
	61	65	47	53	48	53

【結果の総括】

本町では、授業の最初に「めあて(課題)」を明らかにし、一時間の学習内容を確認し、そして、授業の終わりに「まとめ」を行うことで、もう一度、学習したことを振り返り、整理していくことを徹底するようにしています。そして、すべての子どもが、何をどのように学んだかを実感できるよう心がけています。また、自分の考えや学んだことを「書くこと」や「学習規律の徹底」も大切にしています。

本年度の全国学力・学習状況調査の小学校の国語では、伝統文化の領域や知識・理解の問題、算数では、量と測定領域、数量関係領域、理科の知識・理解に関する問題では全国平均を上回っていました。

中学校の国語の話すこと・聞くことや知識・理解の問題、数学の関数の問題では、良い結果となりました。

小学校中学校とも、授業や家庭での学習で、くり返し練習し、知識の定着を図った結果と考えられます。

今後、町全体として、課題を明らかにし、基礎基本の定着の徹底と共に、読解力や思考力・判断力・表現力などの力の育成により一層努めてまいります。

新上五島町教育委員会